

決

雄英郎二人三三
信一
松岩小特三大通
下電器産業株式會社
許庁長
野官友野橋井
太田英克良幸
文康田英克良幸

文

2 訴訟費用は原告の負担とする。

1 原告は、主文1項と同旨の判決を求め、特許庁が異議2001-72878号
事件につき平成14年6月5日にした決定（以下「本件決定」という）において判
断の対象となった特許第3158908号の請求項1ないし3（以下「本件特許」
という）については、本件訴訟係属中に、特許請求の範囲の減縮等を目的とする訂
正審決が確定したのであるから、本件決定は、取り消されるべきであると述べた。

そうであれば、本件決定は、結果的に、判断の対象となるべき発明の要旨の認定を誤ったものであるから、この誤りが、本件決定の結論に影響を及ぼすことは明らかである。

したがって、本件決定は、取消しを免れない。

3 よって、原告の本訴請求は理由があるから、これを認容することとし、訴訟費用の負担は原告に負担させるのを相当と認め、主文のとおり判決する。

東京高等裁判所第3民事部

裁判官 絹 川 泰 毅